

2026年11月14日　第一礼拝メッセージ　菅原亘牧師
みことば:ローマ人への手紙 13章11節～14節
タイトル:世界の終末とキリスト再臨預言
サブタイトル「キリストの初臨の目的、再臨の目的」

オープンバイブルアジアサミットも祝福の内に終えました。多くの方々の御参加、御奉仕に感謝します。
今週神戸での礼拝で野田朋香さん指導の「ベント・ダモーレ」聖歌隊が御奉仕してくださいます。感謝します。ベントダモーレとは「愛の風」を意味します。

2026年前にユダヤのベツレヘムの村に密かに誕生されたイエス様がやがて公の生涯を救い主として歩まれました。33年と半年の短い期間しか宣教活動はされなかった。最後は十字架で命を捨てられました。人類の罪の赦しとなりました。

1・ **ヘブル人への手紙9章26節～28節。**
キリストはご自分をいけにえとして私たちの罪を取り除くために
十字架で命を捧げられました。

2・ **ヘブル人への手紙9章27節。**
人は一度しぬことと、死後に裁きが定まっている。
キリストにある者は罪が裁かれることが無い
ローマ人への手紙5章8節~9節。
第二コリント人への手紙5章17節～21節。

3・ **ヘブル人への手紙9章28節。**
キリストは一度目は十字架に架かり人の罪を負うために来られました。
処女マリアを通して聖霊によって身ごもり人の姿を取られて来られました。
2度目は人々の救いの完成（身体の贖い）のために再臨でされます。
再臨の目的は救いの完成（身体の贖い）
一度目の目的は罪の赦しの完成（十字架の死による罪の贖い）
ローマ人への手紙8章18節～23節。
コロサイ人への手紙1章19節～20節。

4・ **ローマ人への手紙13章11節~14節。**
終わりの時代に清く生きましょう